

土地改良事業計画書

1. 目 的

本地区の水路を整備することにより農業の振興、農業用水の安定供給と集落及び地域の活性化を図る。

2. 地域、地籍及び現況

(1) 所 在 観音寺市本大町 地内

(2) 地 積 受益面積 2.1 ha 関係戸数 10 戸

(3) 現 況 当地区は、観音寺市本大町の北部に位置した、水田地帯であり、水稻が中心の営農であり、地区の水路は、狭小で不整形なうえに老朽化が進んでいることから、漏水及び通水障害がおきている。併せて、大雨時等には排水に支障をきたしている。

3. 一般計画

- ・ 本地区の1戸当たり平均耕作面積は、21アールで土地が分散しているため、生産基盤が未整備である。
- ・ 水路の整備をすることにより、地域農業の振興と生産性向上のため、維持管理の軽減を図る。
- ・ 財田川と県道5号とに囲まれた水田地域であり、緑豊かな田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

4. 主要工事計画

(1) 水路延長 7 m 起点： 観音寺市本大町1781-2地先

終点： 観音寺市本大町1781-4地先

(2) 水路断面 $B = 0.60 \text{ m} \times H = 0.60 \text{ m}$

(3) 構 造 二次製品水路

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令和8年10月1日

完 了 令和9年3月31日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理については、観音寺市一ノ谷池土地改良区において管理する。

9. 事業費の総額及び内容

(1) 事業に要する費用

区 分	金 額 (千円)	備 考
工 事 費	4,400	
用地買収補償費	0	
測 量 試 験 費	300	
工 事 雑 費	-	
事 務 費	-	
計	4,700	10a当りの事業費 223,810 円

(2) 資金計画

区 分	金 額 (千円)	備 考
補 助 金		
国 補 助 金	-	
県 補 助 金	2,585	
市 補 助 金	1,645	事業費の35%
小 計	4,230	
地 元 負 担 金		
受 益 者 負 担 金	470	
借 入 金	-	農林漁業資金利率 償還期間 賦課基準
小 計	470	
計	4,700	

10. 事業効果

区 分	金 額 (千円)
作 物 生 産 効 果	229
維持管理節減効果	76
走行費用節減効果	0
他	-
年 総 増 加 額 計	305
廃 用 損 失 額	-

n : 40 総合耐用年数
 T : 1 事業着手から効果発生年数
 i : 0.04 割引率
 資本還元率 : $i(1+i)^n / (1+i)^{n-1}$
 建設利息率 : $0.1 \times 0.4 \times 0.065 \times T$
 農家負担率 : 0.1

$$\begin{aligned}
 \text{妥当投資額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 305 \div [0.0505 \times (1 + 0.0026)] - 0 \\
 &= 6,027
 \end{aligned}$$

$$\text{投資効率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 6,027 \div 4,700 = 1.28$$

※投資効率の基準値は1.00以上とする。

11. 計画図

(1) 位置図

別紙のとおり

(2) 平面図

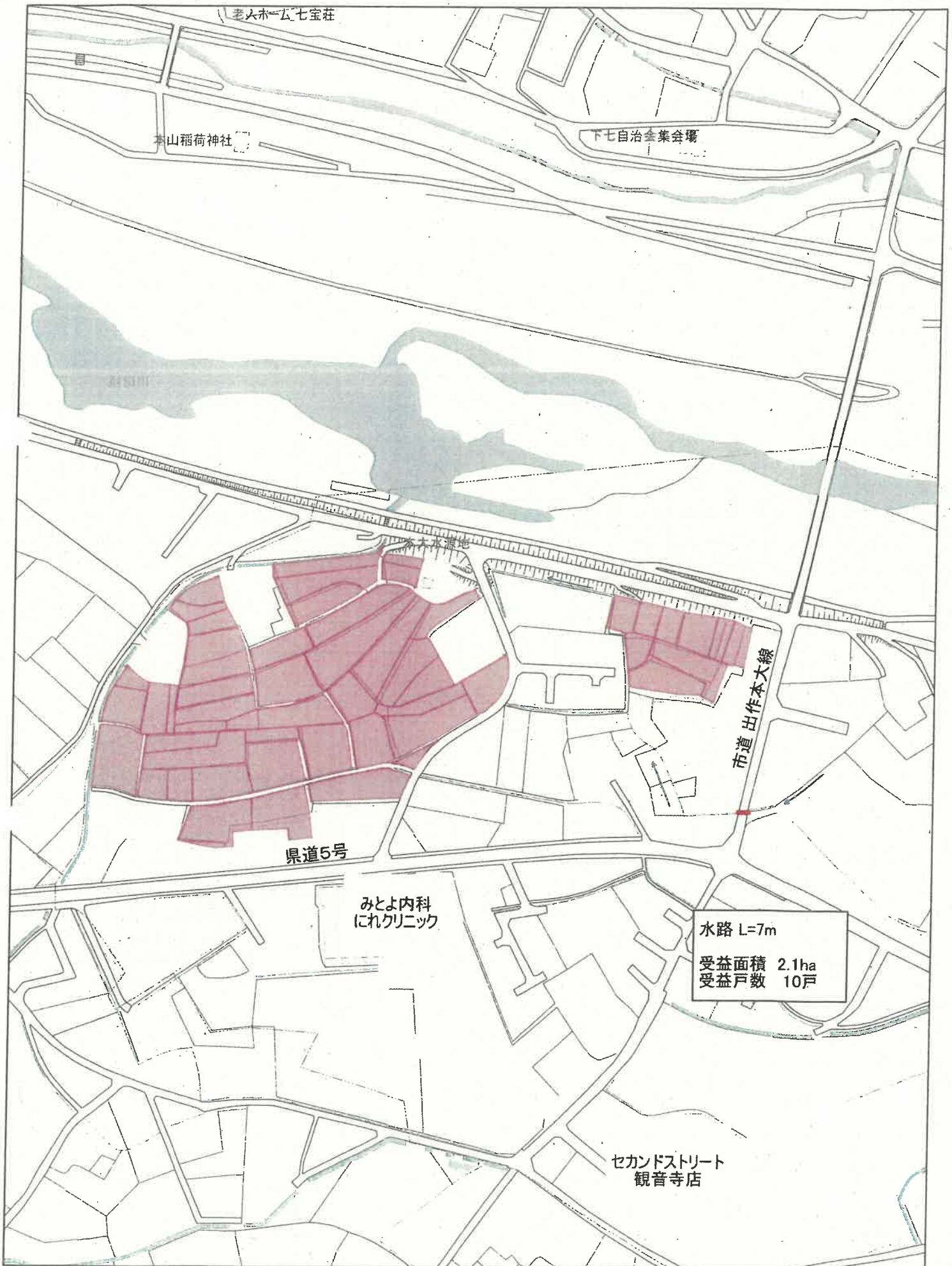
別紙のとおり

(3) 標準断面図

別紙のとおり

本大下地区 位置図

1:2,500



本大下地区（水路） L=7m

平面図

S=1:2,500



本大下地区（水路） $L = 7 \text{ m}$

横断面図

$S=1:50$

